

会社情報

会社概要	2009年12月31日現在
商号	ホシザキ電機株式会社 (HOSHIZAKI ELECTRIC CO.,LTD.)
所在	本社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 (代表電話) 0562-97-2111
代表者	坂本精志
設立日	昭和22(1947)年2月
上場	平成20年12月10日：東京証券取引所市場第一部並びに名古屋証券取引所市場第一部
資本金	77億72百万円
事業内容	全自動製氷機、業務用冷凍冷蔵庫、食器洗浄機をはじめとする各種業務用厨房機器の研究開発および製造販売
決算	12月31日
従業員数	(連結)9,861名 (単体)1,263名
連結子会社	国内17社 海外26社(合計43社)

役員	2010年3月26日現在
取締役社長	坂本 精志
取締役副社長	鈴木 幸彦
専務取締役	成瀬 信隆
専務取締役	浦田 康博
常務取締役	本郷 正己
取締役	小川 恵士郎
取締役	渡部 晴夫
取締役	高橋 勉
取締役	北垣 弘充
取締役	丸山 暁
取締役	川井 秀樹
常勤監査役	柳沢 智彦
監査役	小野田 誓
監査役	南館 欣也



ホシザキ電機株式会社

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 経理部企画課
TEL: 0562-96-1320 FAX: 0562-96-1145

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 毎年3月
 基準日 定時株主総会・期末配当：毎年12月31日
 中間配当：毎年6月30日
 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
 中央三井信託銀行株式会社
 郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店並びに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただけます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、本年より配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。
 ※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

配当金のお振込指定手続きについて

配当金の受取り方法として、お振込みによるお受取りをご選択いただくことができます。株券電子化により、従来の配当金振込口座のご指定方法に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で株主様の保有しているすべての銘柄の配当金のお受取りや、証券会社の口座でも配当金のお受取りが可能となります。確実に配当金をお受取りいただくためにも、これらの振込による配当金のお受取りをお勧めします。詳しくは、お取引証券会社等にお問合せください。

株主・投資家の皆さまへ

ホシザキグループ 報告書

第64期(2009年1月1日～12月31日)

Think Kitchen
Think the Earth



ホシザキ電機

<http://www.hoshizaki.co.jp/>

冷蔵庫・製氷機・食器洗浄機などプロの厨房環境をトータルにサポート

社長メッセージ



代表取締役社長

坂本 精志

存在意義

私たちホシザキグループは、多様化する「食」に対するニーズの変化に対応し、お客様のみならず社会に貢献できる「進化する企業」であることを目指します。これを満たすため、独自の技術に基づくオリジナル製品を創造し、より快適でより効率的な食環境へ向けての新たな提案と迅速かつ高品質なサービスを提供します。

経営姿勢

- 遵法はもとより社会と社員から信頼される会社づくり
- 透明性のある経営 議論のできる経営の実践
- 事業活動と環境との調和 働きやすい職場環境の実現

「良い製品は良い環境から」

世界的な不況が長引く厳しい 経営環境下にあっても、収益性確保の一方で、リーディングカンパニーとして次の成長の基礎を着実に築いてまいります。

世界的に需要縮小が継続する中、当社グループは競合優位性を発揮し、公表計画を上回る業績を確保することができました。

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

当期(2009年12月期)の連結業績は、飲食店を中心とした世界的な需要減少に加えて、主要通貨に対する大幅な円高が引き続き進行しました結果、前期比では売上高5.9%減、営業利益で6.7%減と減収減益に終わりました。

一方、日本国内において、当社グループの強みである直販体制を最大限活用した、新規市場の開拓および保守・サービスの強化を積極的に進めたことに加えて、全グループ会社において適正価格の維持、原価低減並びに販売費及び一般管理費の削減に努めました結果、計画(2009年7月30日発表)に対しては売上高1.5%増、営業利益24.8%増と上回るすることができました。

一部で景気の回復が見られるものの、当社グループの主力販売先である飲食店を中心とした世界的な需要減少は当面継続することが想定されます。

国内においては、既存市場を深掘りすると同時に、新規市場を積極的に開拓しました。

国内421ヶ所の営業拠点をベースとした直販体制によって、既存市場および新規市場のお客様のニーズに沿った商品を積極的に拡販いたしました。例えば、省エネ性能に優れ、新規市場のお客様からも高く評価されております業務用冷蔵庫、新規市場開拓の柱のひとつとなるプレハブ冷蔵庫・冷凍庫、省力化が求められる厨房内で普及余地の大きな業務用食器洗浄機、競合製品との差別化によって新たな市場開拓に成功した小型スチームコンベクションオープン(当期に販売開始)などを積極的に拡販してまいりました。また、当期6月に新設したチェーン店統括部を軸に、国内大手チェーン店との関係強化を国内およびアジアにおいて推進いたしました。関係強化の一例として、店舗一括(店舗内の全機器を対象とした)保守サービスについても、大手チェーン契約店舗数を順調に増やしております。さらに、一人当たり生産性の向上を目指して、現在お客様データの一元管理化と蓄積を進めております。今後積極的な活用を目指すことで、従来以上に網羅的かつ効率的なお客様へのアプローチを実現します。

海外においては、主要市場の商圏拡大と戦略的な新製品投入を着実に推し進めました。

アメリカ、欧州、アジア・オセアニアの3極において、より積極的な商圏の拡大を目指しております。アメリカにおいては、自社特約店による商圏拡大、2006年2月に買収したLANCER CORPORATIONの販路の活用、並びに高い省エネ性能を誇る業務用食器洗浄機の販売を新たに開始いたしました。欧州においては、2008年9月に買収したGRAM COMMERCIAL A/Sとの販売・物流連携に加えて、自然冷媒であるプロパンを用いた世界初のノンフロン製氷機の販売を開始し、環境に敏感なお客様への拡販を目指しております。アジア・オセアニアにおいては、上海万博または大規模カジノプロジェクトに当社グループの製品が採用されるなど、成長基調を継続しております。中国においては、当期末に6営業拠点(上海、北京、瀋陽、武漢、広州、蘇州)を有し、2010年に香港、福州への進出を予定しております。中国の生産拠点である星崎電機(蘇州)有限公司(2006年1月設立)も当期に初めて黒字化し、今後の稼働率向上を目指します。また、ボリュームゾーンを狙った低価格対応冷蔵庫の開発も今後進めてまいります。M&Aにおいても、当社グループと高いシナジー効果が得られるパートナーの開拓を引き続き積極的に進めていく方針です。

当社グループは今後とも、積極的にグローバル展開を追求してまいります。ホシザキ電機はマザーカンパニーとしての機能を一層強化し、グループ会社の支援および情報共有をリードしていきたいと考えております。

株主の皆様には引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

インフォメーション & トピックス

ホシザキは新規市場の開拓に 全力で取り組んでいます。

従来からの主力市場である飲食店向けの製品開発、販売に加えまして、新しい業種のお客様の開拓にも積極的に取り組んでいきます。具体的には、ホシザキの技術と全国に広がる充実した営業サポート体制により、農業、水産業、医療、福祉、食品加工、流通などの分野でも、ホシザキの製品を利用していただくために努力していきます。

こうした新規市場の開拓に向けた、ホシザキ製品の一部を紹介いたします。



▶ プレハブ冷蔵庫・冷凍庫

貯蔵物、設置条件など用途に応じて、自由に組み合わせることができるため、様々な業界のクールチェーンで利用されています。



▶ 温冷配膳車

徹底的な温度管理に基づいた高い保温・保冷能力と、簡単操作が特徴。医療、福祉現場に、おいしい食事をお届けします。



▶ 電解水生成装置

水道水に食塩を加え電気分解することにより、強アルカリ性と強酸性の電解水を生成します。洗浄効果、除菌効果といった特徴を活かし様々な分野への拡販が期待されます。

HOSHIZAKI EUROPE LIMITED (英国) が 移転・拡張しました。

欧州エリア向け製氷機の生産拠点であるHOSHIZAKI EUROPE LIMITED (英国・テルフォード)が2009年12月に移転、拡張しました。新工場は緑豊かな環境下にあり、旧工場の約1.5倍の広さ(約6,500m²)であるため、生産能力の増加および欧州エリアの倉庫集約が可能となりました。ゆったりとしたスペースかつバリアフリーを実現し、作業効率も向上します。



ティーディスペンサ「Varié」(ヴァリエ)が、 2009年度グッドデザイン賞を受賞しました。



当社は、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2009年度グッドデザイン賞」(Gマーク)をティーディスペンサ「ヴァリエシリーズ」で受賞しました。

当製品は、オフィスや食堂、ホテル、病院、高速道路のサービスエリアなど様々な設置環境と、幅広い年齢層の利用者を想定した製品です。デザイン面、機能面はもとより、お手入れのし易さやCO₂排出量削減、リサイクルを視野に入れた設計を採用。当社従来機に比べ、お手入れ部品が約40%減少、年間使用電力量も約25%の削減を実現しています。



ホシザキグループは、 CSRを重視した経営を推進しています。

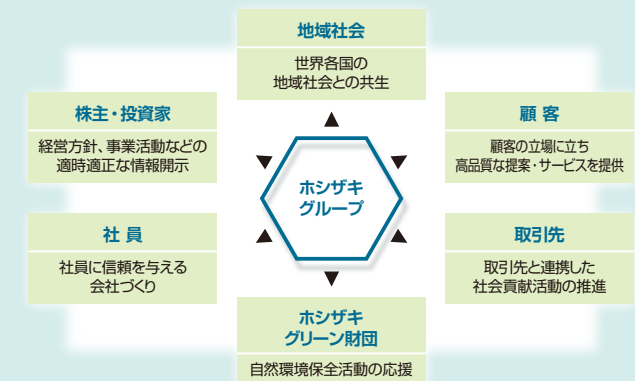
ホシザキグループは、社会から要請される「食」に関する製品・サービスの提案を行う事業活動を通じて、ステークホルダー(=パートナー)との共存を図り、未来に向けた社会とグループの発展を目指しています。

この「CSR経営」の考え方を明文化し、グループ全体での持続的な活動へとつなげていくために、この度、「社会環境活動 基本方針」を定めました。

社会環境活動 基本方針

ホシザキグループは、パートナーの協力を得ながら、以下の基本方針に基づいた社会・環境活動を推進します。

- 1 安全・安心かつ豊かな食環境の整備に尽力します
- 2 環境性・省エネ性に優れたモノづくりに挑戦し続けます
- 3 地域社会との対話・交流を推進します
- 4 法令遵守と適時適正な情報開示を推進します
- 5 野生動植物の保護繁殖に関する自然環境保護活動を応援します



連結財務ハイライト

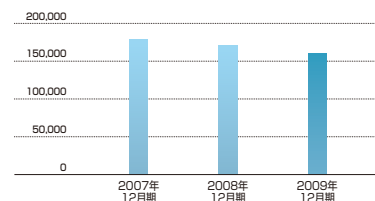
連結財務ハイライト

(単位：百万円)

	07年12月期	08年12月期	09年12月期
売上高	178,379	170,281	160,291
営業利益	9,770	9,364	8,738
経常利益	9,768	7,144	9,455
当期純利益	3,546	4,209	4,896
純資産	97,946	100,982	104,969
総資産	174,275	173,537	176,345

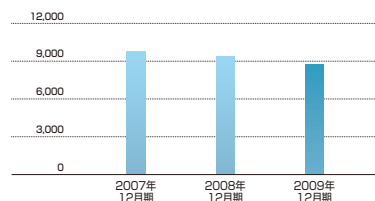
売上高

(単位：百万円)



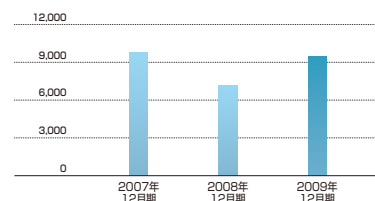
営業利益

(単位：百万円)



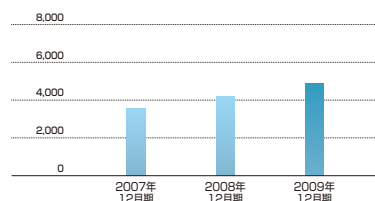
経常利益

(単位：百万円)



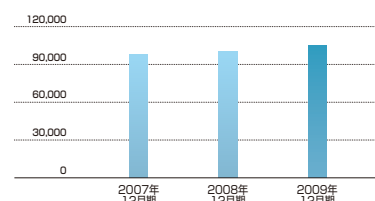
当期純利益

(単位：百万円)



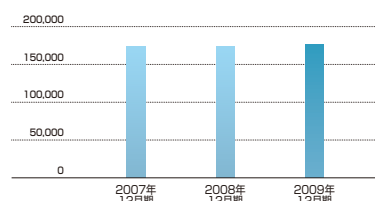
純資産

(単位：百万円)



総資産

(単位：百万円)

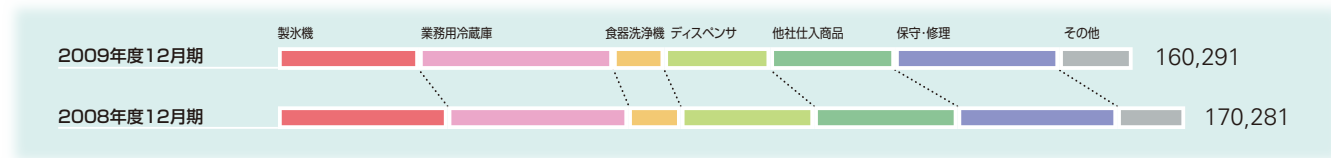


連結セグメント情報

製品群別売上高

(単位：百万円)

	製氷機	業務用冷蔵庫	食器洗淨機	デイスベンサ	他社仕入商品	保守・修理	その他	合計
2009年度12月期 (構成比)	26,440 (16.5%)	36,345 (22.7%)	9,661 (6.0%)	19,809 (12.4%)	23,394 (14.6%)	30,783 (19.2%)	13,855 (8.6%)	160,291
2008年度12月期 (構成比)	31,823 (18.7%)	33,888 (19.9%)	9,873 (5.8%)	24,970 (14.7%)	26,893 (15.8%)	29,989 (17.6%)	12,843 (7.5%)	170,281



地域別売上高

(単位：百万円)

	日本	北中米	その他の地域	合計
2009年度12月期 (構成比)	126,204 (78.7%)	22,241 (13.9%)	11,845 (7.4%)	160,291
2008年度12月期 (構成比)	132,025 (77.5%)	27,947 (16.4%)	10,308 (6.1%)	170,281



※日本以外の区分は「北中米＝米国、カナダ、メキシコ」「その他の地域＝欧州、東南アジア他」となっております。 ※各地域の売上高は「外部顧客に対する売上高」となっております。

地域別の業績動向

日本／依然として厳しい市場環境のなか、新規顧客の開拓の他に大手総合厨房会社との提携強化や大手ナショナルチェーン店への積極的な営業活動を展開してきました。また、製品開発においては、小型のスチームコンベクションオープンの開発、ティーデイスベンサのモデルチェンジ、温冷配膳車のモデルチェンジ等を推進し市場に投入してきました。その結果、売上高は1,262億4百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

北中米／製氷機の拡販、業務用冷蔵庫の品揃え強化等推進してきましたが、不況による需要減退の影響が大きく、販売は総じて低調に推移しました。その結果、売上高は222億41百万円(前年同期比20.4%減)となりました。

その他の地域／欧州でのGRAM COMMERCIAL A/Sを中心とした業務用冷蔵庫の拡販、中国での販売拠点の強化等を推進してきました。その結果、売上高は118億45百万円(前年同期比14.9%増)となりました。

営業概況

事業環境

当連結会計年度における経済環境は、世界的な不況のなか、各国の景気刺激策や金融緩和等により、一部で景気の回復がみられたものの、設備投資の抑制や雇用情勢が悪化する等、引き続き厳しい状況が続きました。

主要販売先である外食産業においても、消費者の内食志向が高まる傾向等に伴い、顧客獲得に向けた企業間競争が激化し、厳しい環境が続きました。

業績・成果

このような環境のなか、当社グループは、国内においては、主力製品の拡販、新製品の販売促進、保守サービスの強化、省エネ、環境性に重点を置いた既存製品のモデルチェンジ等を行うと共に、新規顧客の開拓を推進する等積極的な営業展開を行ってきました。海外においては、販売製品の品揃えの拡充、新製品の開発や販売拠点の強化と共に、2008年9月に買収したGRAM COMMERCIAL A/Sとのシナジー効果の創出に尽力してきました。

その一方で、ITを活用した業務の効率化や生産性の向上、原価低減並びに販売費及び一般管理費の削減に努め、収益の確保にグループをあげて取り組みました。

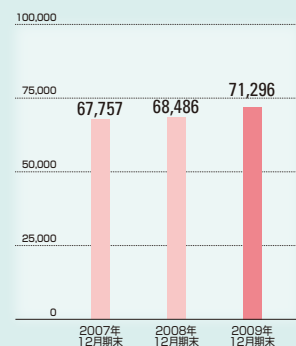
以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,602億91百万円(前年同期比5.9%減)、営業利益87億38百万円(同6.7%減)、経常利益94億55百万円(同32.3%増)となりました。また、当期純利益は、48億96百万円(同16.3%増)となりました。

連結財務諸表

1 流動資産

商品及び製品が減少しましたが、現金及び預金、有価証券が増加したことなどから、流動資産は前期末比62億8百万円増加し1,020億92百万円となりました。

POINT 現預金 (単位: 百万円)



厳しい事業環境下にあっても収益体質の向上を図ることで、現預金(長期預金を含む)の期末残高は、高水準を維持しながら増加傾向を示しています。

※現預金(百万円)=現金及び預金+長期預金

2 固定資産

投資有価証券が増加しましたが、「のれん」、投資その他の資産の「その他」の中の「長期預金」が減少したことなどから、固定資産は前期末比34億円減少し742億52百万円となりました。

3 総資産(資産合計)

固定資産が減少する一方で流動資産が増加したことから、総資産は前期末比28億8百万円増加し1,763億45百万円となりました。

連結貸借対照表

	当期 2009年12月31日現在	前期 2008年12月31日現在	前期比 増減
資産の部			
1 流動資産	102,092	95,884	6,208
現金及び預金	66,796	60,564	6,232
受取手形及び売掛金	14,817	15,935	△1,117
有価証券	3,283	282	3,000
たな卸資産	—	13,411	△13,411
商品及び製品	5,518	—	5,518
仕掛品	1,959	—	1,959
原材料及び貯蔵品	4,364	—	4,364
繰延税金資産	2,425	2,025	399
その他	3,070	3,802	△731
貸倒引当金	△143	△136	△6
2 固定資産	74,252	77,652	△3,400
有形固定資産	39,393	39,789	△396
建物及び構築物	16,174	15,660	514
機械装置及び運搬具	4,841	4,894	△52
工具、器具及び備品	2,235	2,622	△387
土地	15,507	15,431	76
リース資産	42	—	42
建設仮勘定	592	1,182	△589
無形固定資産	18,879	20,025	△1,145
のれん	11,928	13,881	△1,953
その他	6,950	6,143	807
投資その他の資産	15,980	17,837	△1,857
投資有価証券	2,918	1,091	1,827
金銭の信託	814	818	△4
長期貸付金	66	60	6
繰延税金資産	6,596	6,774	△178
その他	5,782	9,286	△3,503
貸倒引当金	△198	△193	△4
3 資産合計	176,345	173,537	2,808

(単位: 百万円)

負債の部

	当期 2009年12月31日現在	前期 2008年12月31日現在	前期比 増減
流動負債	51,638	52,936	△1,297
支払手形及び買掛金	9,485	10,279	△794
短期借入金	6	10	△3
未払金	—	8,682	△8,682
リース債務	8	—	8
未払法人税等	2,122	984	1,138
前受金	15,787	16,460	△672
賞与引当金	1,962	2,053	△91
製品保証引当金	1,169	979	189
契約損失引当金	986	1,365	△378
その他	20,108	12,120	7,988
固定負債	19,737	19,618	118
長期借入金	4	11	△6
リース債務	35	—	35
繰延税金負債	3,436	3,251	184
退職給付引当金	12,239	15,478	△3,239
役員退職慰労引当金	381	403	△22
製品保証引当金	244	—	244
負ののれん	64	98	△33
リース資産減損勘定	18	31	△13
その他	3,312	343	2,969
負債合計	71,376	72,554	△1,178
純資産の部			
株主資本	109,731	106,276	3,455
資本金	7,772	7,772	—
資本剰余金	14,294	14,294	—
利益剰余金	87,664	84,208	3,455
自己株式	△0	—	△0
評価・換算差額等	△4,762	△5,293	531
その他有価証券評価差額金	△111	△151	40
為替換算調整勘定	△4,650	△5,142	491
純資産合計	104,969	100,982	3,986
負債純資産合計	176,345	173,537	2,808

4 流動負債

未払法人税等が増加しましたが、支払手形及び買掛金、前受金が減少したことなどから、流動負債は前期末比12億97百万円減少し516億38百万円となりました。

5 固定負債

長期借入金、退職給付引当金が減少しましたが、リース債務、繰延税金負債が増加したことなどから、固定負債は前期末比1億18百万円増加し197億37百万円となりました。

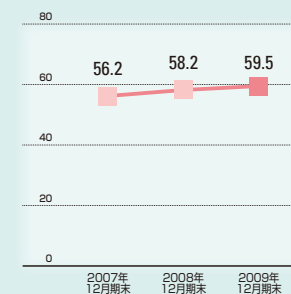
6 負債合計

固定負債が増加する一方で流動負債が減少したことから、負債合計は前期末比11億78百万円減少し、713億76百万円となりました。

7 純資産

利益剰余金の増加により、純資産は前期末比39億86百万円増加し、1,049億69百万円となりました。

POINT 自己資本比率 (単位: 百万円)



当社の自己資本比率は、60%近い高水準の状況を保ち続けています。

※自己資本比率(%)=株主資本(評価・換算差額等を含む)÷総資産×100

連結財務諸表

連結損益計算書

(単位:百万円)

	当期 2009年1月1日~ 2009年12月31日	前期 2008年1月1日~ 2008年12月31日	前期比 増減
売上高	160,291	170,281	△9,990
売上原価	100,931	108,449	△7,518
売上総利益	59,360	61,832	△2,472
販売費及び一般管理費	50,621	52,468	△1,846
営業利益	8,738	9,364	△625
営業外収益	936	1,068	△131
受取利息	229	423	△193
為替差益	233	-	233
その他	473	645	△171
営業外費用	220	3,287	△3,067
為替差損	-	2,925	△2,925
寄付金	54	-	54
その他	165	362	△196
経常利益	9,455	7,144	2,310
特別利益	225	35	190
製品保証引当金戻入額	66	15	51
役員退職慰労引当金戻入額	-	4	△4
固定資産売却益	-	8	△8
退職給付制度一部終了益	147	-	147
その他	11	6	5
特別損失	818	369	449
固定資産廃棄損	87	151	△63
減損損失	483	45	437
投資有価証券評価損	171	102	68
その他	76	70	6
税金等調整前当期純利益	8,861	6,810	2,051
法人税、住民税及び事業税	4,154	4,032	122
法人税等調整額	△189	△1,430	1,241
当期純利益	4,896	4,209	687

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当期 2009年1月1日~ 2009年12月31日	前期 2008年1月1日~ 2008年12月31日	前期比 増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,900	8,874	5,026
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,097	△7,977	△13,120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,451	3,821	△5,272
現金及び現金同等物に係る換算差額	188	421	△233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,460	5,140	△13,600
現金及び現金同等物の期首残高	37,509	32,369	5,140
現金及び現金同等物の期末残高	29,049	37,509	△8,460

株式関連情報 (2009年12月31日現在)

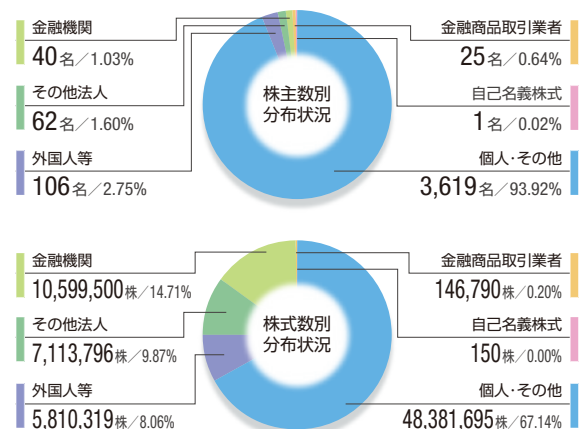
株式の状況

発行可能株式総数	250,000,000 株
発行済株式の総数	72,052,250 株
株主数	3,853 名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
財団法人ホシザキグリーン財団	5,800	8.04
坂本精志	4,875	6.76
ホシザキグループ社員持株会	4,349	6.03
坂本春代	2,482	3.44
坂本精一郎	2,404	3.33
真木薫	1,757	2.43
真木豊	1,757	2.43
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)...	1,728	2.39
稲森美香	1,722	2.39
森井純子	1,712	2.37
富田由美	1,712	2.37

株式分布状況



国内外ネットワーク (2009年12月31日現在)

ホシザキ電機株式会社

- 本社 / 愛知県 豊明市
- 島根本社工場 / 島根県 雲南市

国内グループ会社

- ホシザキ北海道株式会社 / 北海道 札幌市
- ホシザキ東北株式会社 / 宮城県 仙台市
- ホシザキ北関東株式会社 / 埼玉県 さいたま市
- ホシザキ関東株式会社 / 東京都 文京区
- ホシザキ東京株式会社 / 東京都 港区
- ホシザキ湘南株式会社 / 神奈川県 横浜市
- ホシザキ北信越株式会社 / 石川県 金沢市
- ホシザキ東海株式会社 / 愛知県 名古屋
- ホシザキ京阪株式会社 / 大阪府 大阪市
- ホシザキ阪神株式会社 / 大阪府 大阪市
- ホシザキ中国株式会社 / 広島県 広島市
- ホシザキ四国株式会社 / 香川県 高松市
- ホシザキ北九州株式会社 / 福岡県 福岡市
- ホシザキ南九州株式会社 / 鹿児島県 鹿児島市
- ホシザキ沖縄株式会社 / 沖縄県 那覇市
- 株式会社ネスター / 愛知県 大府市
- サンセイ電機株式会社 / 島根県 雲南市

海外グループ会社

- HOSHIZAKI USA HOLDINGS, INC. / 米国
- HOSHIZAKI AMERICA, INC. / 米国
- HOSHIZAKI SOUTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI WESTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI NORTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI NORTHCENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI SOUTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI NEW ENGLAND DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- LANCER CORPORATION / 米国
- ADVANCED BEVERAGE SOLUTIONS, LLC / 米国
- LANCER DE MEXICO, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE / メキシコ
- INDUSTRIAS LANCERMEX, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE / メキシコ
- SERVICIOS LANCERMEX S.A. DE C.V. / メキシコ

- Hoshizaki Europe Holdings B.V. / オランダ
- HOSHIZAKI EUROPE LIMITED / 英国
- Hoshizaki Europe B.V. / オランダ
- GRAM COMMERCIAL A/S / デンマーク
- GRAM UK LIMITED / 英国
- Gram Deutschland GmbH / ドイツ
- Gram Nederland B.V. / オランダ
- HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD / シンガポール
- HOSHIZAKI LANCER PTY LTD / 豪州
- HOSHIZAKI LANCER LIMITED / ニュージーランド
- Lancer Europe / ベルギー
- 星崎冷熱機械(上海)有限公司 / 中国
- 星崎電機(蘇州)有限公司 / 中国